



ベンチャー企業における知的財産戦略の研究

地域基盤研究機構 地域連携センター
准教授 安藤由典（あんどゆうすけ）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 2221号室
Tel 082-251-9534 Fax 082-251-9405
E-mail yu-ando@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 知的財産，産学連携，イノベーション・アントレプレナーシップ教育，再生医療・人工臓器

キーワード： 特許，バイオベンチャー，イノベーション，バイオ人工臓器，細胞治療，医療経営

● ひろしまビジョンとの関わり

ひろしまビジョンにおいて、「ひろしまブランドの強化」と国内外からの共感の獲得，が施策を貫く3つの視点の中の1つとして挙げられています。このひろしまブランドを確立するためには、新しい技術やイノベーション等，他に無い特徴を見出し，強化する必要があります。また，創出される新しい技術やブランド自体が重要な知的財産であり，維持・強化するためにはその保護と活用が必要となってきます。

更に，近年，イノベーションの中心であるデジタル技術の進歩に伴い，企業の資産は有形から無形に大きくシフトしてきており，知的財産はその無形資産の中心でもあります。

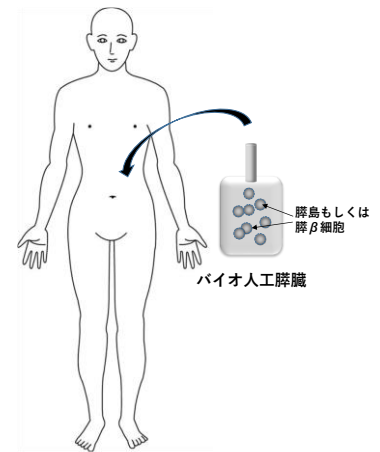
本研究では，特に企業におけるイノベーションや，我が国のバイオベンチャー企業を中心に，知的財産戦略の現状及び課題についての調査研究を行い，併せてその結果に基づいた振興策などについての研究も行います。

● 研究概要 I

受験を検討している方々へ

これまでに，上場企業，ベンチャー企業，病院での研究開発や経営，起業に関する経験も有しており，PBL(Project Based Learning)などを活用して，より実践的なイノベーション教育やアントレプレナーシップ教育，知的財産関連教育を行っています。

また，技術分野として，再生医療や人工臓器を基盤に，バイオ人工臓器の研究開発も行っています。他大学や企業との共同研究を中心に，他種や iPS 細胞由来の細胞を用い，開発中の免疫を隔離できるデバイス中に入れて移植することにより，新しい糖尿病治療を目指した技術の研究開発を行っています。



● 研究概要 II

連携協力を検討している方々へ

これまで，技術領域としては，継続して再生医療や人工臓器の研究開発に携わってきています。また，関連して医薬品・医療機器開発に関するトランスレーショナルリサーチも行っています。

更に，現在危機的な状況にある過疎地域の医療・福祉について，持続可能な新しい地域医療・福祉連携の仕組み作りについても取り組むたいと考えています。

県立広島大学では地域に根差した多くの研究開発が行われています。これらの研究情報をこれまで以上に学外に向かって発信し，地域の公的機関や企業と共同研究などの連携を積極的に推進することで，地域発の新しい技術を創出できるよう，特に知的財産面を中心に支援したいと考えています。